資料１

青井復興まちづくり推進委員会

第２回

令和４年６月２８日（火）１４時００分～
人　吉　市

１　第１回委員会の意見の整理について（別紙１）
２　青井阿蘇神社等の歴史・文化について
３　人吉市景観計画について
４　無電柱化について
５　その他

2　青井阿蘇神社等の歴史・文化について

■参道・門前町に必要な機能（役割）

青井地区の将来像（復興まちづくりの目標）

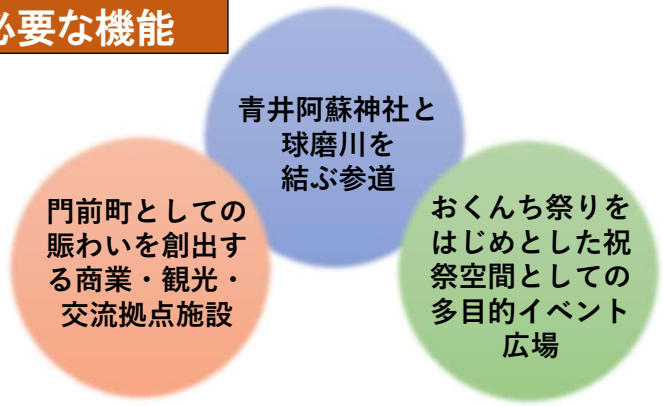
青井阿蘇神社を中心とした 歴史文化・賑わいの形成

〇青井阿蘇神社を核として、多彩な歴史文化・自然を楽しめる賑わいあるまちづくり
〇暮らしの安心やコミュニティを協働で育むまちづくり
〇まちなかの利便性を活かし、快適な市街地環境を育むまちづくり

青井阿蘇神社の歴史的背景や特性

【歴　史　文　化】青井阿蘇神社（国宝・日本遺産等）
【　　景　観　　】神社の森、蓮池、人吉橋からの眺望（市景観計画）
【球磨川との関係】青井阿蘇神社～禊橋（蓮池）～参道～球磨川のつながり
【 賑わいの拠点 】人吉おくんち祭り、昔からの街道の拠点など

参道・門前町に必要な機能



導入機能のイメージ

◆商業・観光・交流拠点施設

〇土産物等の店舗＋飲食店
〇多目的交流施設（カフェ、観光情報発信＋交流スペース）
〇防災情報発信、一時避難スペース、防災倉庫
〇観光バス乗降スペース（国道沿いのバスベイ）など
・リピーター拡大のための特色ある商品や体験交流プログラム等の強化

事例イメージ：熊本城　城彩苑桜の馬場

◆参道（歩行者優先道路）

〇球磨川と結ぶ石畳の歩行空間
〇沿道の公園や交流施設等と一体となった歴史文化を感じる景観形成
〇球磨川や青井阿蘇神社への眺望の確保（川沿いの散策路への誘導）など
・通常時・災害時・イベント時に留意した車や人の交通誘導
・参道としての期待感を演出する景観形成
・国道横断前の安全で快適な滞留に留意した歩行空間づくり

◆公園・広場

〇多目的イベント広場
（おくんち祭り等の滞留拠点、各種交流イベントの場）
〇芝生・緑地空間＋歴史的修景整備
〇防災かまどベンチ、マンホールトイレ、雨水地下貯留浸透施設　など
・拠点施設と連携した商業・交流等のイベント活性化
・地域住民等の日常的な利用プログラムの強化

事例イメージ：大阪天王寺公園　てんしば

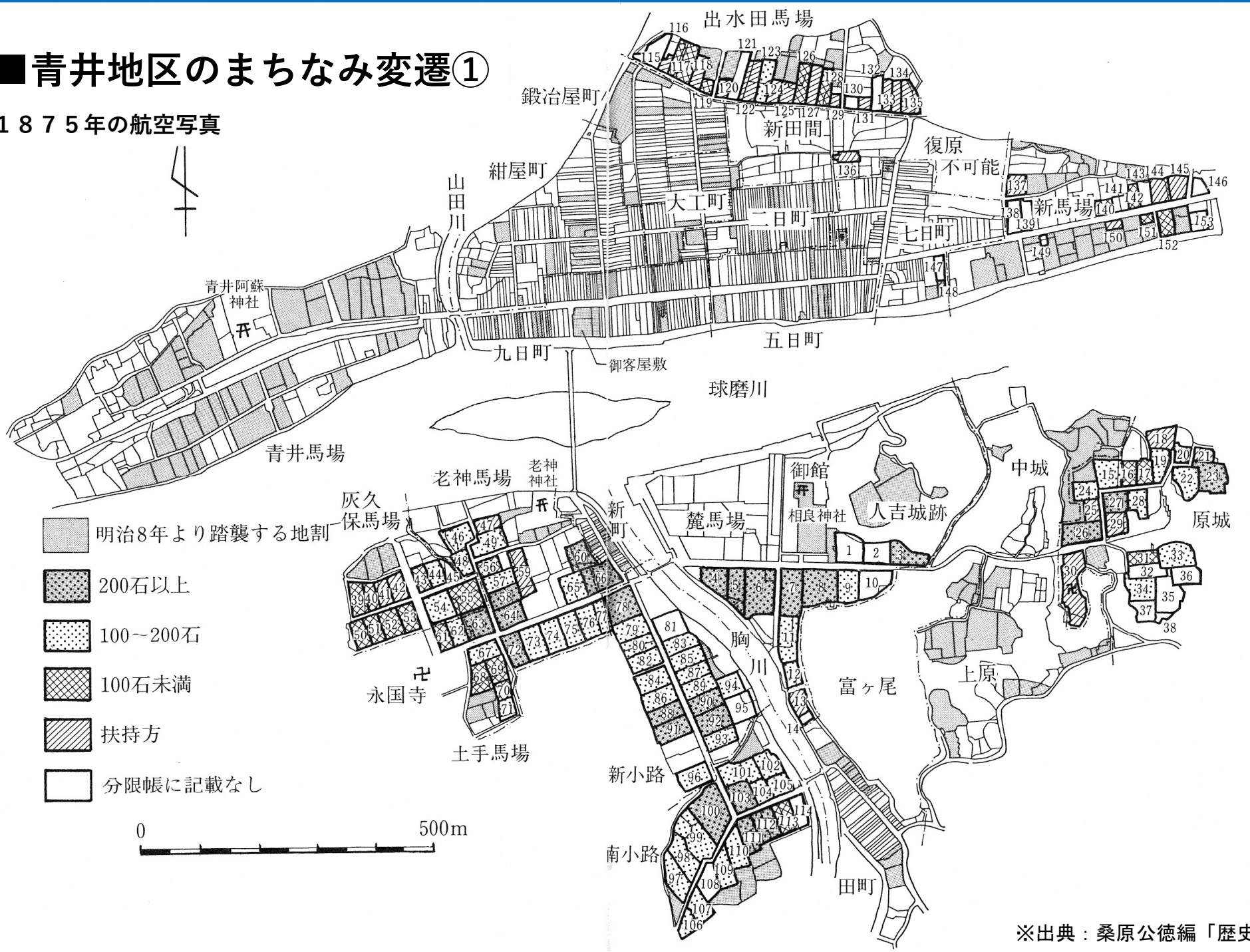
◆周辺地域との連携（波及効果・相乗効果の拡大）

〇共同駐車場の整備・確保
〇周辺の地域資源を活かした回遊ルートの整備強化
（歩行空間の修景整備、サイン整備など）
・歩行者・観光客等の安全性・快適性に留意した、交通制限の検討（車両の速度抑制、イベント時等の車両通行規制など）
・多様な魅力ある回遊ルートのPR促進（テーマ別ルートの提案、体験学習プログラムの併用、案内ガイドの充実など）
・駅前、川沿い、中心市街地、城址周辺等と連携したイベント開催の検討　など

2　青井阿蘇神社等の歴史・文化について

■青井地区のまちなみ変遷①

１８７５年の航空写真



※出典：桑原公徳編「歴史景観の復原」

■青井地区のまちなみ変遷②
１９４８年の航空写真
青井阿蘇神社
球磨川

■青井地区のまちなみ変遷③

１９６３年の航空写真

■青井地区のまちなみ変遷④
１９７７年の航空写真
青井阿蘇神社
球磨川

2　青井阿蘇神社等の歴史・文化について

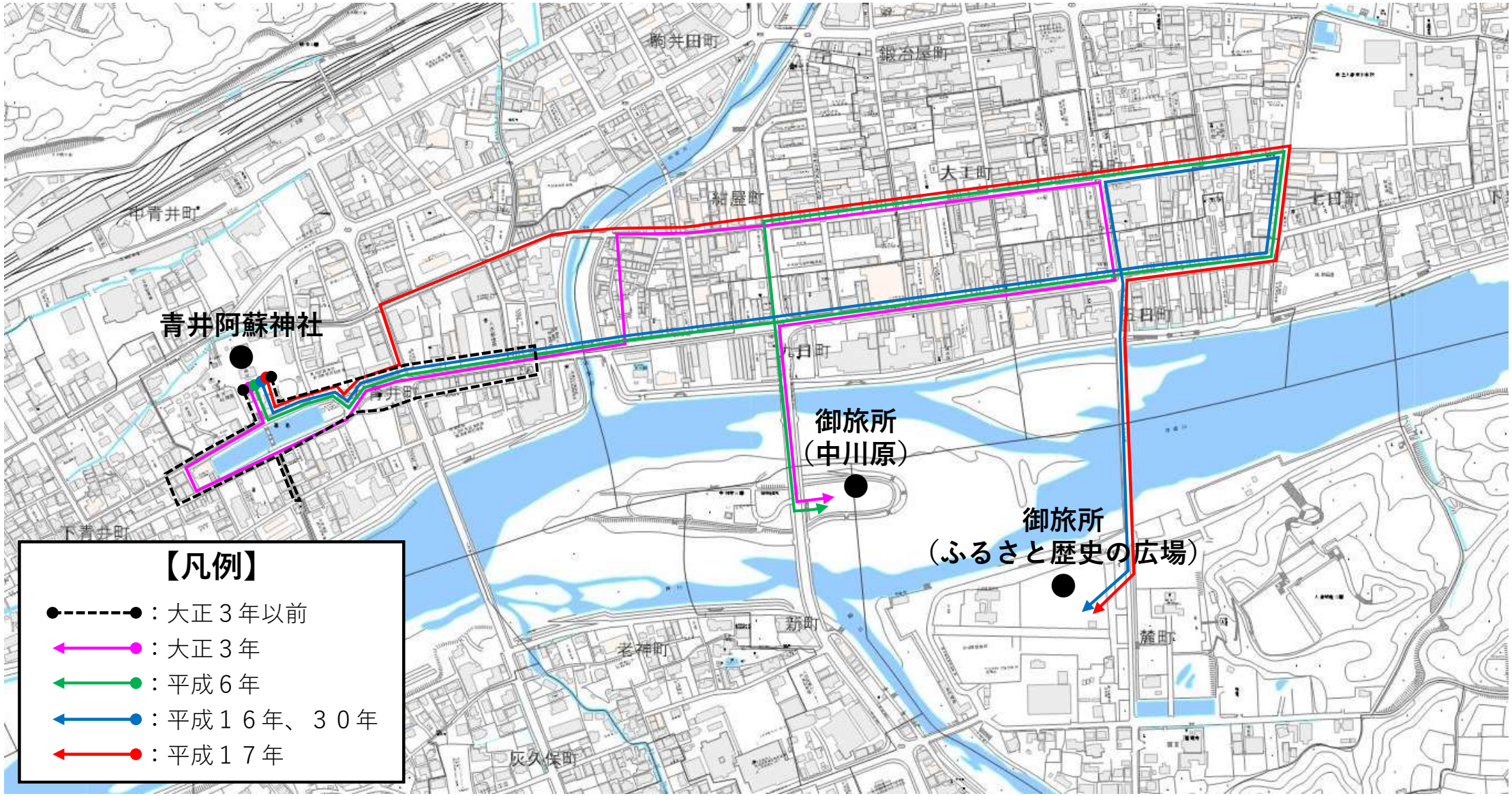
■おくんち祭り

〇青井阿蘇神社の起源を祝うため、１６４１年から（寛永１８年より再興）３８０年続く誕生祭である。

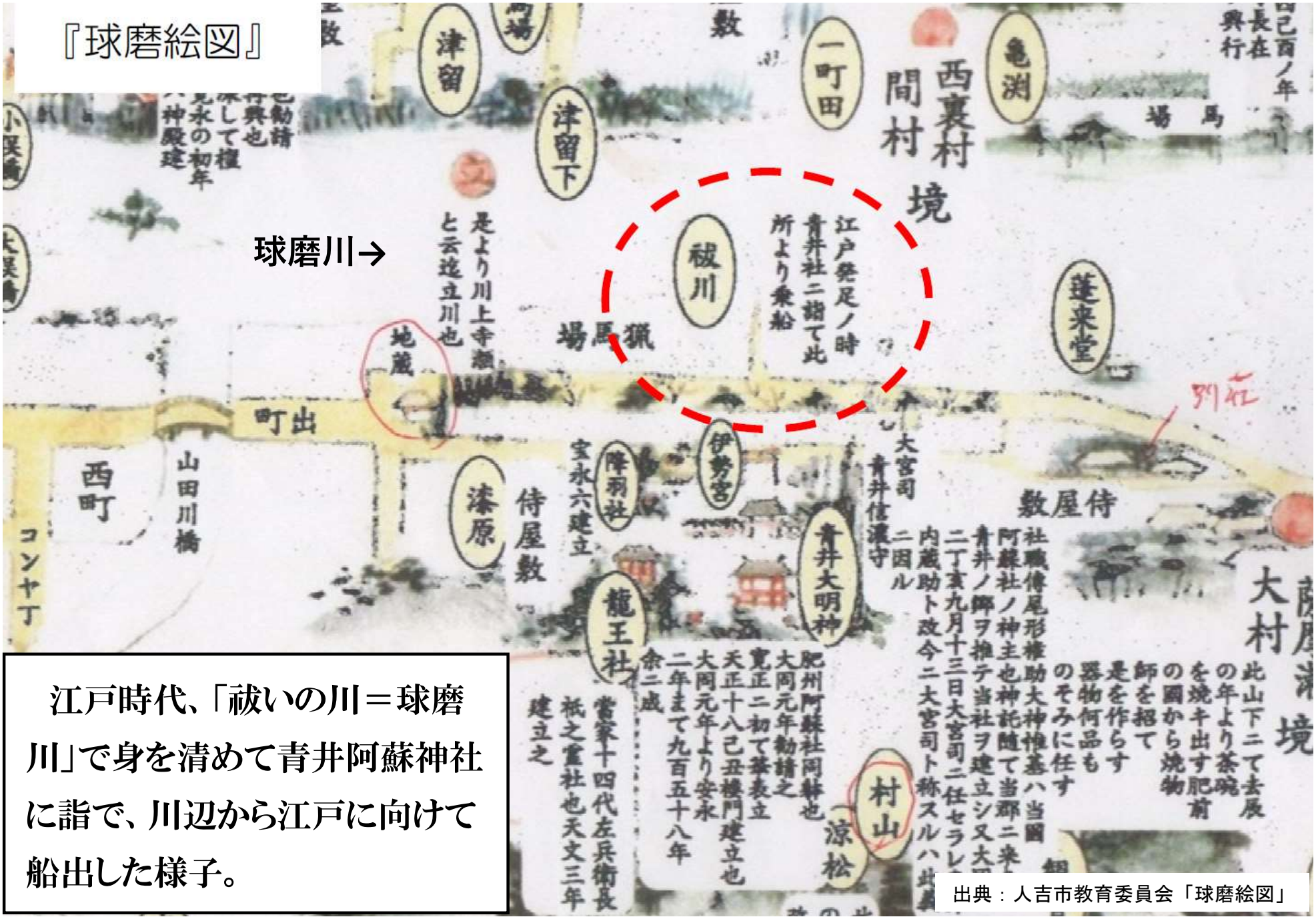
〇人吉繁栄策として、大正３年に蓮池の向側の御旅所を中川原へ変更し、人出、賑わいに絶大な影響を与えている。

2　青井阿蘇神社等の歴史・文化について

■おくんち祭り神幸式順路



2　青井阿蘇神社等の歴史・文化について



江戸時代、「祓いの川＝球磨川」で身を清めて青井阿蘇神社に詣で、川辺から江戸に向けて船出した様子。

出典：人吉市教育委員会「球磨絵図」

2　青井阿蘇神社等の歴史・文化について

青井阿蘇神社～球磨川の状況（球磨川上空より神社を望む）

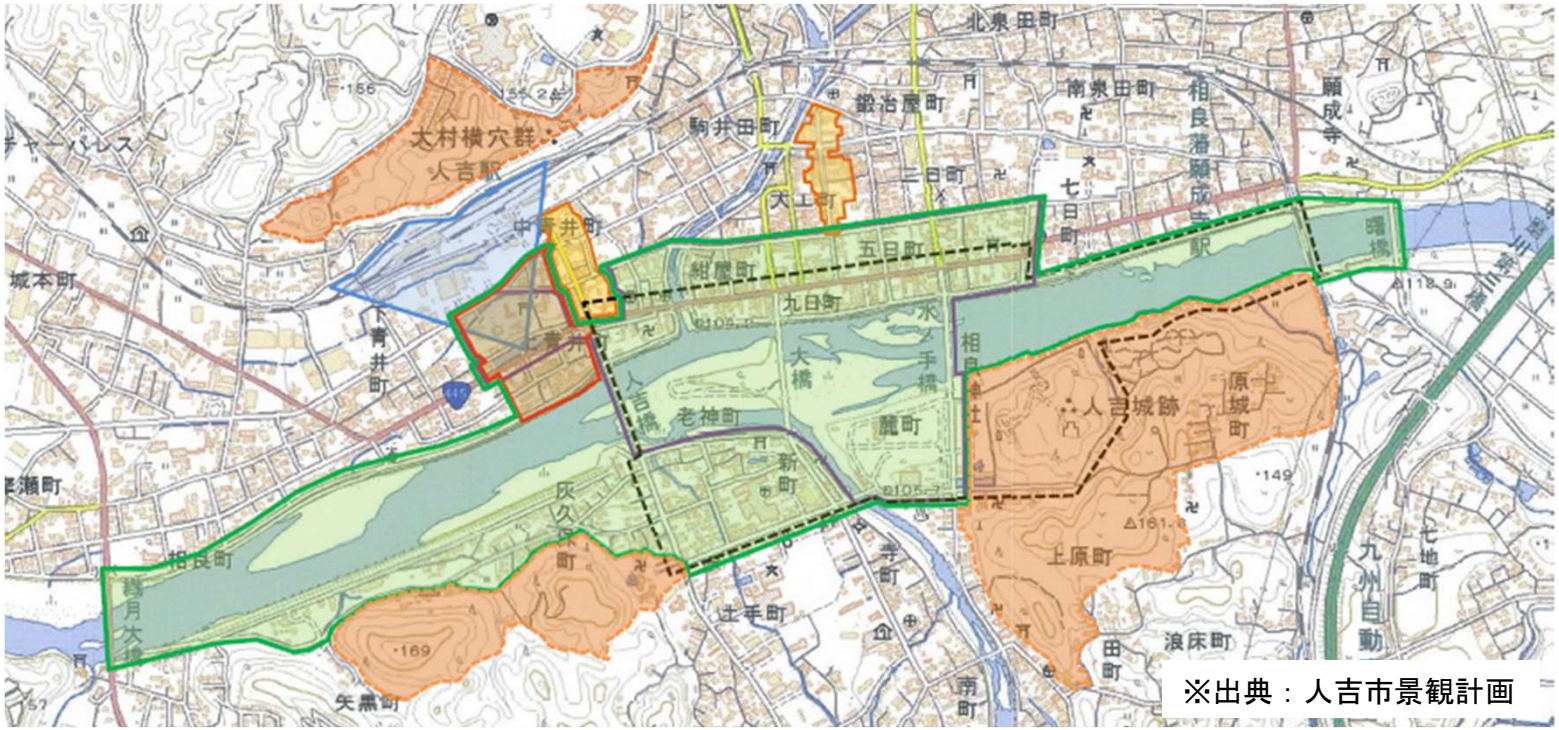
2　青井阿蘇神社等の歴史・文化について

青井阿蘇神社～球磨川の状況（神社後方より球磨川を望む）

3　人吉市景観計画について

■景観計画とは

　景観計画とは、良好な景観を保全・育成・創出することにより、豊かな生活環境を形成していくことを目的としています。



【　凡　例　】

本計画で指定する地域・地区

- 景観形成地域
- 青井阿蘇神社周辺重点地区
- 青井阿蘇神社眺望保全地区
- おくんち祭り伝統継承地区

これまでの景観に関する取組み（区域）

- 熊本県景観計画　人吉市景観形成地域の区域
- 人吉駅前地区地区計画及び鍛冶屋町通り景観形成推進地区
- 風致地区

　主要な景観資源を核とする地区を上記のように指定し、それぞれの地域や地区について方針（原則とするルール）を掲げ、景観形成に取り組みます。

3　人吉市景観計画について

■青井阿蘇神社周辺重点地区

景観計画において、青井阿蘇神社周辺を「青井阿蘇神社周辺重点地区」として位置付けており、以下の効果が期待されます。

- 地勢的景観としての効果・・・・・・・　山並みや球磨川の眺望を妨げる人工物が減少します
- 社会史的景観としての効果・・・・・・　歴史・文化的に意義ある施設が保存され空き家の除却、未利用地の活用を促します
- 歳時記的景観としての効果・・・・・・　来訪者の視点を大事にし、催事の幟等美しく映えるようになります
- 日常的景観としての効果・・・・・・・　住民の取り決めによりまちを清潔に美しく保ちます

＜重点地区としての指定理由＞

1. 国宝・日本遺産構成要素である青井阿蘇神社という「風景の核」が存在する
2. 青井阿蘇神社周辺は静かで、昔ながらの風情を持つ建物があり歴史を感じる
3. 人吉駅から球磨川、青井阿蘇神社へ至る通りは訪問者は訪ね歩くルートとなっている
4. 青井阿蘇神社は人吉を代表する観光拠点であり、おくんち祭りは訪問者を惹きつける行事である

※出典：人吉市景観計画

＜基本方針＞

神社への配慮	● 禊橋から神社や神社の森の背後に建造物が見えないように保つ ● 広告物や電線、ゴミ収集場等で神社の美観を妨げない ● 蓮池と球磨川の間は門前町的な雰囲気を持つ場としてふさわしい土地利用と道路形状の改善を誘導する
伝統建築物への配慮	● 建物等の意匠、形態及び色彩は、文化財との調和に心がける ● 既存建物の更新時は、木造や外装への木材使用に努める
訪問者への配慮	● 人吉駅からのルートや交差点などには木陰の創出、夜景や風景の情緒を高める外灯の色やデザイン、観光客に分かり易い案内サインを整える

3　人吉市景観計画について

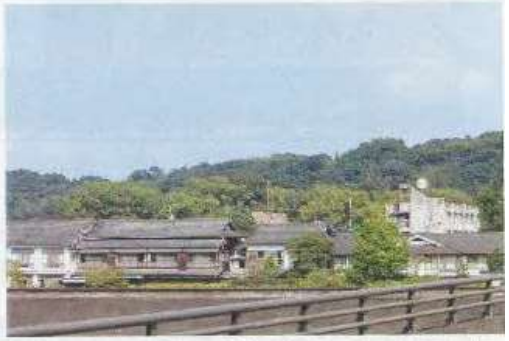
■景観形成基準

青井阿蘇神社周辺重点地区において、以下の基準を定め、景観形成に取り組みます。

項目	基準
建築物	人吉橋から神社や神社の森の眺望に配慮する
	勾配のある屋根とするよう努める
	伝統的な地区にふさわしい色彩や材料の使用に努める
	周辺景観と調和した材料を使用する
	歴史性を感じさせる材料や技術の活用に配慮する
敷地	公共空間から見える部分の緑化活動（花づくり等）に努める
工作物	広告物は極力設置しない
	周辺の景観との調和に配慮する
	地色に高彩度色を使用しないよう努める
	街灯（防犯灯以外）は昼光色を使用するよう努める
	看板等に派手な電飾はしないよう努める
	電線は神社・参道の眺望を妨げないよう配慮する

※出典：人吉市景観計画

人吉橋から神社方面を見る



建物の奥に神社の森を見ることができる

■景観重要公共施設

景観計画において、道路、河川、公園、広場等の公共施設は、市民の日常生活の中で親しまれ、また、地域の景観を構成する主要な要素の一つとして地域の景観の骨格をなしています。そのため、地域のシンボルとなるような公共施設の整備・保全については、景観重要公共施設に指定し、景観形成の基本方針に沿った質の高い空間づくりに努めることとしております。

＜指定基準＞

① 景観の骨格をなしている道路や河川で、際立った資源を有する空間や、地域のシンボルとなっており、良好な景観形成を図る上で特に重要な公共施設

② 景観形成地域、景観形成重点地区又は特定施設届出地区内にある公共施設で、良好な景観形成を図る上で特に重要な公共施設

該当する公共施設

景観重要公共施設

・国道４４５号　・球磨川　・中央公園（仮称）

4　無電柱化について

【目的】
　防災性の向上や安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観や街並み形成や国土強靭化等の観点からも取り組みが推進している。

【無電柱化の対象道路】

①防災・・・・・・・・・・・・・国道４４５号等の緊急輸送道路や避難所へのアクセス道路

②安全で円滑な交通確保・・・学校周辺の通学路、歩行者が路肩の電柱を避けて車道にはみ出すような道路

③景観形成・観光振興・・・・青井阿蘇神社周辺等における良好な景観の形成を図る必要がある地域にある道路

メリット

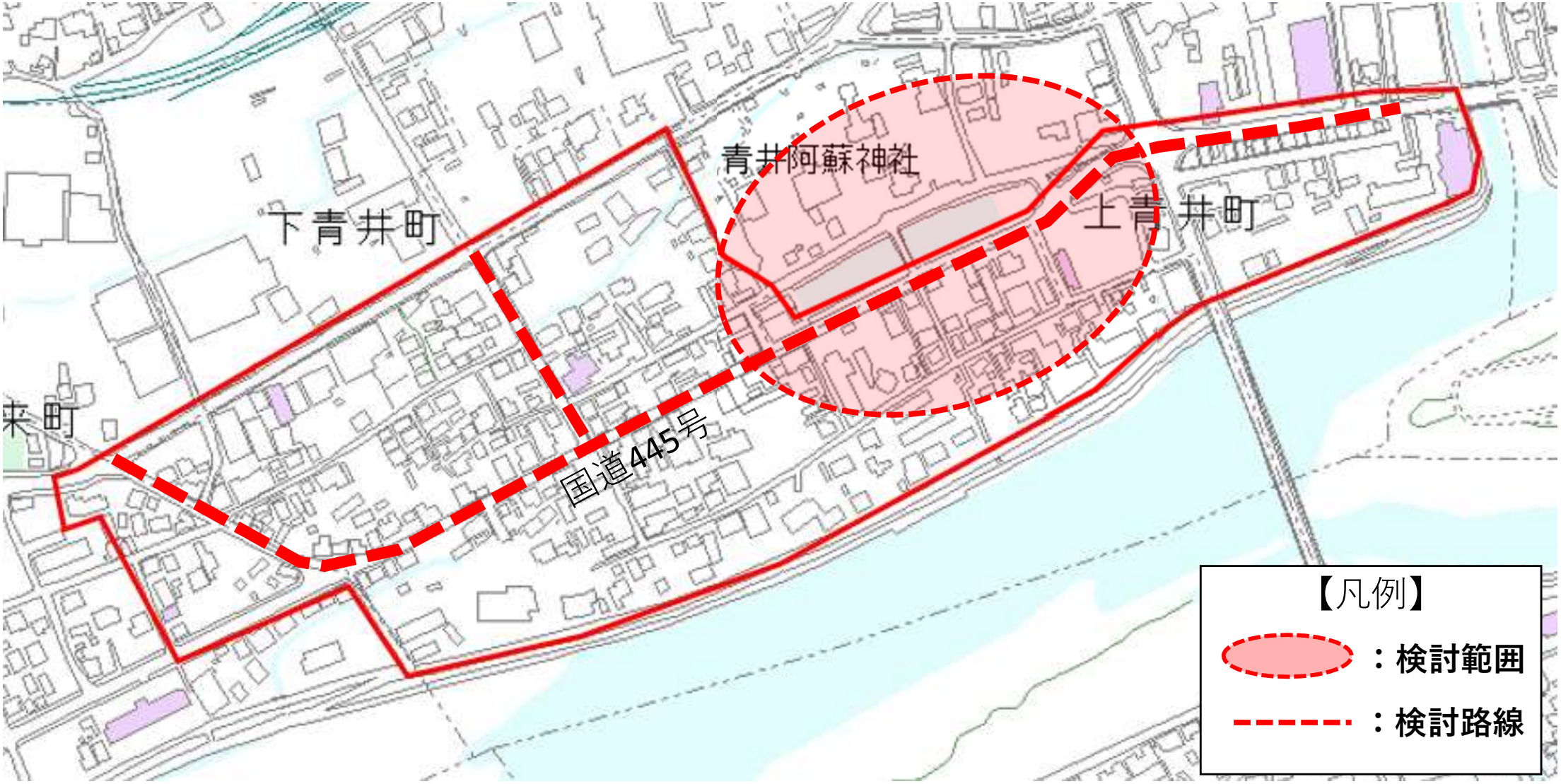
- 災害に強い街（道路の防災性の向上）
- 安全で快適な通行空間の確保
- 街の景観向上、観光振興
- 資産価値向上
- 防犯効果　等

デメリット

- 高コスト、工事に時間が掛かる
- 故障や被災時の復旧に時間が掛かる
- 変圧器等の設置場所の確保　等

4 無電柱化について

■無電柱化検討範囲



※現段階での検討範囲であり、今後の道路管理者や各電線事業者等との協議により変更もあります。

4 無電柱化について

道路の防災機能向上の事例（土地区画整理事業に併せて整備）
【堀江・猫実B地区（千葉県浦安市）】

出典：堀江・猫実B地区竣工記念誌

4 無電柱化について

街の景観・街並み向上（狭い道路）の事例

【産寧坂（さんねいざか）（京都府）】

出典：京都市HP（京都市情報館）

5　その他

	委員会の活動内容
第１回	青井地区全体の将来像、整備方針に基づいた道路・公園等の公共施設配置案、賑わい創出の説明
第２回	青井阿蘇神社周辺の賑わい創出等の検討
第３回	道路・公園等の公共施設配置案の提示・検討、公園の使い方
第４回	第３回委員会で検討した公共施設配置案の提示・検討
第５回	第４回委員会で検討した公共施設配置案の提示

次回日程：令和４年７月下旬予定

協議内容：第１回及び第２回委員会での検討内容や用地先行買収申し出状況や戸別訪問で地権者様よりいただいた土地利用のご意向を踏まえた概略換地設計等に基づき、現段階での公共施設配置案をご提示させていただく予定です。